

# 平成28年第1回定例会 施政方針に対する代表質問通告一覧表

| 会派名(氏名)             | 番号 | 質問事項                     | 質問の具体的な内容  |
|---------------------|----|--------------------------|--|
| 1. 自由民主党<br>(中村庄一郎) | 1  | 2期目の任期の2年目と、選挙公約の実現について  | 尾崎市長の2期目の任期も2年目となる平成28年度、選挙公約を実現するために、特に力を入れて具体化したものは何か、お伺いします。  |
|                     | 2  | 活力ある日本の持続や人口減少の抑制について    | 活力ある日本の持続や人口減少の抑制について、国と地方公共団体が連携して施策を展開していくと述べられているが、市としてどのような取組みを行っていくつもりなのか、お聞きします。   |
|                     | 3  | 将来の安定した財政運営に向けて          | 市財政について、今後も厳しい財政運営が続いていくものと述べられている中で、平成28年度の予算規模は、過去最高を示している。将来の安定した財政運営に向けて、どのような考えで財政運営に取り組もうとしているのか、お伺いします。   |
|                     | 4  | 重要施策第1 学童保育所の「小1の壁」対策    | 平成28年4月からの学童保育所の利用時間延長の実施については評価したいと思います。この学童保育所の利用時間の延長で、保育園から小学校に上がる際の「小1の壁」にどれだけ効果があると考えていますか。また、「小1の壁」を解消するために、学童保育所の待機児童の対策についてどのように対応しようと考えているのか、お伺いします。 |
|                     | 5  | 切れ目のない相談支援               | 子育て環境の充実として行う、「市が適切に子育て家庭に関わり、妊娠から出産、子育てまでの切れ目のない相談支援」があるが、具体的にどのような取組みを行い、その効果をどのように捉えているのか、お伺いします。   |
|                     | 6  | 子どもの貧困                   | 「子どもの貧困」が社会問題になっているが、その対策として考えていることがあれば、教えてください。   |
|                     | 7  | 重要施策第2 教育委員会制度改革と学校教育の充実 | 「日本一子育てしやすいまちづくり」として、学齢前の子どもたちへの子育て支援施策については充実してきていると感じているが、一方で、学校教育のさらなる充実が必要であると思います。<br>教育委員会制度改革は、東大和市の学校教育の充実にとってどのような効果があると考えているか、お伺いします。                |
|                     | 8  | 学力の向上                    | 学力の向上のために、学習支援員やチームティーチャーの配置をしていますが、平成27年度の学力の向上に、具体的な数値上の効果があったのか。また、平成28年度は、それらの人材をどのように活用しようと考えているのか、お伺いします。  |
|                     | 9  | 小・中学校のトイレ                | 小・中学校のトイレについては、かねてより改善を求めてきました。  |

|                |                           |   |   |
|----------------|---------------------------|---|---|
| <p>(自由民主党)</p> |                           |   | <p>全校のトイレの尿石除去清掃を行うということであるが、どのような方法で清掃を行い、その効果をどのように見込んでいるのか。また、試行的に行う小学校トイレの洋式化について、どこの学校で導入し、評価をどのようにして、他校に拡大をしていくつもりなのか、お伺いします。</p> |
|                | 1 0                       | <p>重要施策第3 健康<br/>寿命の延伸</p>  | <p>高齢化社会を迎え、医療費の抑制などを考えた場合に、健康施策の中でも健康寿命の延伸を図ることが重要であるが、市として、健康寿命の延伸を図るための事業は何かあるのか、お伺いします。</p>   |
|                | 1 1                       | <p>地域包括ケアシステム</p>   | <p>地域包括ケアシステムについて、総合的な体制の構築を進めるとあるが、導入のスケジュールと、関係機関との連携や地域の社会資源の活用に向けての取組みとその課題は何か、教えてください。</p>   |
|                | 1 2                       | <p>重要施策第4 特色<br/>ある公園の整備</p>  | <p>特色ある公園の整備は、具体的にどのように行っていくつもりか。また、地域の意見をどのように取り入れ、公園の整備に反映していくつもりなのか。特色ある公園を整備する効果は何であるのか、お伺いします。</p>                                 |
|                | 1 3                       | <p>図書館相互利用</p>  | <p>図書館事業について、立川市との図書館相互利用を開始した効果をどのように捉えているのか。また、さらに他の近隣市との図書館相互利用を行う予定はあるのか、お伺いします。</p>  |
|                | 1 4                       | <p>放課後子ども教室と<br/>学童保育事業</p>   | <p>放課後子ども教室と学童保育事業との連携を図ることについて、どのような効果を見込み、市における連携導入のスケジュールはどのようになっているのか、お伺いします。</p>   |
|                | 1 5                       | <p>(仮称) 東大和郷土<br/>美術園</p>   | <p>(仮称) 東大和郷土美術園の国の登録有形文化財として指定の手続きのスケジュールと、指定の見込みについて、お聞きします。</p>  |
|                | 1 6                       | <p>旧日立航空機株式会<br/>社変電所</p>   | <p>旧日立航空機株式会社変電所の保存について、平成28年度の取組みについて、お聞きします。</p>  |
|                | 1 7                       | <p>市民のスポーツ振興<br/>施策</p>   | <p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を視野に入れて、市民のスポーツ振興施策について、地域や学校でどのような取組みを行おうと考えているのか、お伺いします。</p>   |
|                | 1 8                       | <p>スポーツ施設の整備</p>  | <p>東京都の補助金を活用したスポーツ施設の整備は、具体的にどのような整備を行い、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にどのようにつなげていこうとしているのか、お伺いします。また、市内におけるスポーツ施設の整備・拡充の考えについてもお伺いします。</p>   |
| 1 9            | <p>医療費の適正化及び<br/>歳出削減</p> | <p>レセプトデータを活用した保健事業の実施は、被保険者の健康の保持・増進にどのような効果があるのか。また、医療費の適正化及び歳出削減への効果</p> |   |

|                           |            |                    |   |
|---------------------------|------------|--------------------|---|
| <p>(自由民主党)</p>            | <p>2 0</p> | <p>生活困窮者の自立支援策</p> | <p>額をどのように捉えているのか、お伺いします。</p> <p>生活保護受給者の増加要因をどのように分析しているのか。その上で、生活困窮者の自立を促すことが必要であると思うが、自立を促すためにどのようなことに取り組もうとしているのか、お伺いします。</p>   |
|                           | 2 1        | 商工会への若手技術者育成事業への補助 | 商工会の実施する若手技術者の育成に係る事業への補助の目的、対象事業、期待する効果について、お伺いします。  |
|                           | 2 2        | 創業支援と空き店舗の活用       | 市として行う創業者の創出事業は、市の産業振興にどのような効果があると考えているのか。また、空き店舗の活用について、具体的にどのように行おうとしているのか、お聞きします。  |
|                           | 2 3        | 交通空白地域への公共交通の導入    | 高齢化社会を迎え、「買い物難民」といわれる社会問題に対応するためにも、交通空白地域への公共交通の導入を考えるべきであると思うが、交通空白地域への公共交通の導入について実施に向けた考えを、お聞きします。  |
|                           | 2 4        | 首都直下型地震に対する取組み     | 東日本大震災から5年を迎え、その大震災を風化させないための「防災フェスタ」の取組みは、重要であると思う。<br>その上で、首都直下型地震に対する取組みは、どのようなことを行っていくのか、お伺いします。  |
|                           | 2 5        | 自治会の活性化            | 市の努力にもかかわらず、自治会の加入者は減少しています。安心した地域社会を築くためにも、地域の結びつきが重要であります。自治会への加入者を増やすための取組みは、どのようなことを考えているのか、お聞きします。   |
|                           | 2 6        | 国有地                | 国有地については、警視庁教養訓練施設予定地や、参議院宿舎跡地があるが、ここで、国から新たな動きが出てきている。これまでも、要望してきたが、市民にとって望ましい活用を期待したい。市の国有地の活用についての考えを、お聞きします。  |
|                           | 2 7        | 基金積立て              | 社会保障関係経費の増加や、公共施設等の老朽化対策などに備えて、目標金額を定めて基金積立てを継続すると述べているが、具体的に設定する目標金額はいくらなのか、お伺いします。  |
| <p>2. 公明党<br/>(東口 正美)</p> | <p>1</p>   | <p>子育て支援について</p>   | <p>① 「日本一子育てしやすいまちづくり」を推進するため、子育て支援条例を制定へのお考えをお聞かせください。</p> <p>② 保育園の待機児童解消のための認定こども園、小規模保育園拡充で増える定員数をお聞かせください。</p> <p>③ 保育士不足解消にむけての28年度の具体的な取組と、その効果の見通しについてお聞かせください。</p> |

|              |          |                 |   |
|--------------|----------|-----------------|---|
| <p>(公明党)</p> | <p>2</p> | <p>教育施策について</p> | <p>④ 保育コンシェルジュの役割と業務内容についてお聞かせください。<br/>         ⑤ 子育て支援パスポート事業についてのお考えをお聞かせください。<br/>         ⑥ 子育てアプリの内容について、当市ならではの特徴や工夫についてお聞かせください。</p> <p>① 学力向上について、小中一貫教育の取組の効果と今後の取組についてお聞かせください。<br/>         ② 小学校全校に特別支援教室が設置され学校教育における発達支援が充実しますが、乳幼児期から就労を見据えた発達支援システムの構築についての考えをお聞かせください。<br/>         ③ 中学校特別教室冷房化のための国や都の財源活用の見通しについてお聞かせください。<br/>         ④ 図書館事業充実のため、民間活力の導入や中央図書館のリノベーションについてのお考えをお聞かせください。<br/>         ⑤ 吉岡堅二画伯生誕110周年を記念した事業の具体的な内容についてお聞かせください。<br/>         ⑥ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて気運醸成の取り組みについてお聞かせください。<br/>         ⑦ スポーツ施設の整備やスポーツ普及事業の充実の具体的な内容についてお聞かせください。</p> |
|              | <p>3</p> | <p>健康施策について</p> | <p>① 更なる健康増進に向けて、健康ポイント制度の実施と体育館等での保健師による健康指導実施のお考えをお聞かせください。<br/>         ② がん検診受診率向上のためのコールリコールの効果についてお聞かせください。</p>   |
|              | <p>4</p> | <p>福祉政策について</p> | <p>① (仮称)総合福祉センターが開設されることで拡充するサービス内容と具体的な数値についてお聞かせください。<br/>         ② ケアラー支援における介護者の実態把握と支援のあり方についてお聞かせください。<br/>         ③ 生活困窮者自立支援事業の実績と今後の取組についてお聞かせください。<br/>         ④ 子どもの貧困対策についてお考えをお聞かせください。</p>  |
|              | <p>5</p> | <p>環境施策について</p> | <p>① 特色ある公園づくりの方針が示されたが、今後どのようなスケジュールで進めていくのか、お聞かせください。<br/>         ② 街路灯のLED化による効果と、今後の公共施設へのLED化の予定についてお聞かせください。</p>   |
|              | <p>6</p> | <p>防災施策について</p> | <p>① 3.11から5年。その教訓を生かす取り組み、また、東北の復興支援へのお考えをお聞かせください。<br/>         ② 災害用マンホールトイレ設置、災害用ろ過機の入れ替えの内容とスケジュールをお聞かせください。</p>   |

|                   |   |           |  |
|-------------------|---|-----------|--|
| (公明党)             | 7 | 平和事業について  | ① 戦災建造物保存にふるさと納税の活用がされますが、戦災建造物を活かしての今後の平和事業の構想をお聞かせください。  |
|                   | 8 | 下水道事業について | ① 今後の下水道の更新計画の内容を明らかにするとともに、学校トイレや公共施設トイレの改善に取り組むべきと考えますが、市のお考えをお聞かせください。  |
|                   | 9 | 行財政運営について | ① 健全財政運営のための、新公会計システムの導入や固定資産台帳の整備について28年度の取り組みをお聞かせください。<br>② マイナンバー制度を活用した市役所窓口のワンストップサービスの実施等の市民サービスの充実についての方針をお聞かせください。  |
| 3. 興市会<br>(大后 治雄) | 1 | 重要施策について  | ① 子育て支援施策の充実について<br>ア 保育園の待機児童対策に関し、今年度の待機児童解消の見通しを伺う。<br>イ アレルギー児対応や障害児保育の詳細を伺う。また、保育課窓口の保育コンシェルジュは、何名体制で対応されるのか。<br>ウ 「育児パッケージ」の配布について、シルバー人材センターに依頼した理由を伺う。また、訪問の際、アンケート等に記載いただく等、その後の支援に繋がる取り組みを行うのか伺う。<br>② 教育施策の充実について、学力向上に関し、小・中学校を対象とした学力向上協力校の指定やティームティーチャーの効果及び今年度の新たな取り組みについて伺う。また、学カステップアップ推進地域指定事業や理数授業特別プログラム事業の詳細を伺う。<br>③ 健康施策の充実について<br>ア 健康都市宣言に関し、健康づくりに向けた取り組みの具体策の詳細を伺う。<br>イ 介護予防施策として、介護予防リーダーの育成や東大和元気ゆうゆう体操の普及等、当市の重要施策として位置づけてきたが、今後の取り組みについて伺う。<br>④ 公共施設等の整備について、(仮称)総合福祉センターは当初計画より半年遅れての開設予定だが、4月から通えると期待していた卒業利用者への影響を伺う。また、事業実施者との調整の進捗状況を伺う。 |
|                   | 2 | 主な施策について  | ① 生涯学習の充実について、引き続き実施される「ここがふるさと・東大和の魅力発見・発信し隊事業」の取り組み及び効果を伺う。<br>② スポーツ・レクリエーションの推進について、スポーツ施設の整備やスポーツ普及事業の充実に努めるとあるが、その詳細を伺う。<br>③ 高齢者福祉施策について、清原地区において実施される事業の詳細を伺う。また、この事業と社会福祉協議会が支援している「ふれあいなごやか  |

|                     |   |                                   |  |
|---------------------|---|-----------------------------------|--|
| (興市会)               |   |                                   | <p>サロン活動」との関連性を伺うのと併せ、今後、各地域で高齢者の会食事業実施が検討されるのか伺う。</p> <p>④ 観光事業の推進について<br/> ア 過去4回開催されたうまかんべえ～祭における「ご当地グルメ」が、地域ブランドとしてどれだけ確立し、効果が得られたのか伺うのと併せ、第5回の詳細について伺う。<br/> イ 観光ボランティアガイドに関し、活動状況を伺うのと併せ、今後の連携した取り組みの詳細を伺う。</p> <p>⑤ 災害時要配慮者対策について、地域による避難行動要支援者の支援体制づくりの各地の進捗状況及び課題を伺う。</p> <p>⑥ 廃棄物の減量とリサイクルの推進について、家庭廃棄物の有料化及び戸別収集導入によって得られたごみ減量効果を数字で示して戴きたい。また、今後のごみ収集量の推移について伺うのと併せ、ごみ減量の継続やごみ絶対量を削減する施策等の検討状況を伺う。</p>   |
| 4. 日本共産党<br>(尾崎 利一) | 1 | 日本経済の現状と国民・市民の暮らしの実態について          | <p>① 市長は、内閣府の月例経済報告をひいて、「景気は緩やかな回復基調が続いている」としました。日本経済は良くなってきているが、世界経済の悪影響が心配だという構図です。しかし、実際は、いいのは大企業だけです。大企業はリーマンショック前を上回る空前の収益を上げています。ところが、安倍政権の3年間で正規雇用は23万人減り、不安定な非正規雇用が172万人増えました。実質賃金は4年連続で減少し、5.5%もの大幅減です。消費支出も2年連続で減少です。そして、10～12月期の実質GDPは年率換算でマイナス1.4%となりました。国民の暮らしがこわされ、日本経済の6割を占める家計消費が冷えに冷え込まされているからです。昨年施政方針演説では「個人消費には、依然として弱さが見られているところであり、安定した市民生活の実現に向けた対策が必要であると痛感」していたのに、今回は「個人消費については、総じて底堅い」としています。この認識では、実際には悪化している市民の暮らしを守れません。地域経済と市民の暮らしの実態をどう認識していますか。</p> <p>② 「安定した市民生活の実現に向けた対策」の必要性は一層増大していると思いますが、いかがですか。</p> <p>③ 雇用環境改善、地域経済の振興に向けた施策について伺います。</p> <p>④ また、そのためにも官製ワーキングプアをなくすこと、非正規職員の待遇の大幅改善が求められますが、いかがですか。</p> |
|                     | 2 | 国の施策の地方行政や市民生活に対する影響と市のとるべき態度について | <p>市長は「国の施策が地方行政や市民生活に対し、好影響となることを期待」といいます。市民のために活用できる施策を大いに活用すべきことは当然です。しかし、国の施策の全体像をどう評価す</p>  |

|                |  |  |   |
|----------------|--|--|---|
| <p>(日本共産党)</p> |  | <p>3 重要施策に格差・貧困対策や国・都・市有地対策等を付け加えることについて</p> | <p>るのが問われます。</p> <p>① いわゆる「戦争法」と一体となった軍備拡大やリニア新幹線などの無駄な公共事業、大企業減税の拡大の一方で、非正規雇用を拡大する労働法制の改悪、年金の削減、消費税の再増税、医療崩壊をもたらす診療報酬のマイナス改定、軽度者の切り捨てなどの介護保険の改悪や当然増の抑制による社会保障切捨て等々によって、市民の暮らしは追いつめられ、格差と貧困がさらに拡大されようとしています。国の施策を総体としてみれば、日本経済の6割を占める家計消費、国民の暮らしを壊し、格差と貧困を拡大するものであると考えますが、市長の認識を伺います。</p> <p>② 市民の暮らしを壊す国の悪政から暮らしを守る防波堤としての役割が市長には求められると考えます。消費税10%への増税は、軽減税率といっても一部が8%に据え置かれるだけであり、簡易な給付措置が廃止されるために低所得者にはダブルパンチとなります。低所得者ほど負担が重い消費税の再増税やTPPによる食と農業、国民皆保険制度の破壊にはきっぱりと反対すべきですが、いかがですか。</p> <p>③ 悪政から市民の暮らしを守るうえで、憲法25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」に基づいて、人間らしく生きる権利を保障する立場に確固として立つことが求められます。医療も介護も制度上は保険という形式をとっていますが、憲法に基づき、すべての国民に提供する義務を行政は担っています。国民の貧困化がすすむもとの、滞納を理由として、国保証が手元に交付されずに事実上の無保険状態に置かれたり介護給付からはじき出されるようなことを放置するなら、東大和市が社会保障を破壊することを意味します。このようなことを続けるべきではありません。いかがですか。</p> <p>④ 地方交付税のトップランナー方式導入や地方創生事業費の成果算定拡大などによって、地方財政対策の総額抑制が懸念されます。これに反対し、必要な施策を担保する財政措置を国に求めるべきですが、いかがですか。</p> <p>① 大企業はリーマンショック後もV字回復で過去最高の利益を上げ、内部留保は15年前の140兆円から300兆円と積み増しだぶついています。一方、実質賃金は最近の4年間だけで5.5%のマイナスで、相対的貧困率は16.1%に達し、一人親家庭の貧困率は54.6%でOECD加盟国中最悪となっています。「子育て世代の貧困化」「老後破産」「下流老人」などの言葉が生まれ、市民の多くが突然貧困に陥る危険があります。「貧困の連鎖を防ぐことができるよう努め」との発言、また、就学援助の認定率を引き上げることなどは高く評価しますが、格差・貧困対策は重要施策として柱を立てて推進すべきものと考えます。市長の認識を伺います。</p> |
|----------------|--|--|---|

|                |                           |  |
|----------------|---------------------------|--|
| <p>(日本共産党)</p> | <p>4 憲法公布70年を迎えるにあたって</p> | <p>② 関連して、4月から国保税値上げ、7月から下水道料金値上げが計画され、合わせて平年ベースで3億5千万円を超える、近年最大の負担増を市民に押し付けるものです。市民生活の実態を踏まえ、中止・撤回すべきですが、いかがですか。</p> <p>③ 格差・貧困対策の要は、命と健康を守ることです。18歳以下の医療費無料化、75歳以上の半額助成制度創設を求めますが、いかがですか。</p> <p>④ 施政方針では、重要施策を述べ、次に市の計画に基づく施策を展開していますが、市の計画に盛り込めていない認可保育園や特養ホームなどの福祉施設やスポーツ施設整備の可能性が広がっています。国・都・市有地の活用によるものであり、重要施策として掲げなければ市の施策から抜け落ちてしまいます。参議院宿舎跡地約7,600㎡については、介護施設整備への活用について国は前向きな姿勢を示しており、市の既存計画では不十分な特養ホームや老健施設等の追加整備の可能性が開けています。市の速やかな対応が求められており、来年度の大きな課題として位置付けるべきです。東京街道団地の空地約7万㎡と向原団地の空地約4万5千㎡についても、3月中には土地活用計画案が策定されると報じられており、東京都は福祉施設や生活支援機能の誘導を図る意向を明らかにしています。これも2016年度の重要課題とすべき問題です。警視庁未利用地2万2千㎡や市有地もふくめ、これらの動向をふまえた市の認識と対応を伺います。</p> <p>① 市内の戦災建造物の保存、広島平和記念式典への中学生派遣継続を掲げたことを評価します。東大和市平和都市宣言文は、市のホームページで見ることができません。平和都市宣言は昨年10月1日に制定25周年を迎えました。市庁舎をはじめとした公共施設への掲示を改めて求めます。いかがですか。</p> <p>② 横田基地には、米第5空軍司令部、在日米軍司令部とともに自衛隊航空総隊司令部が置かれ、米軍と自衛隊との共同統合運用調整所が置かれています。日米の戦争司令部としての役割をすでに担い、特殊作戦部隊＝殴り込み部隊の本拠地とされようとしています。危険なオスプレイ配備に反対し、市民の安全を守る立場から撤去を要求すべきですが、いかがですか。</p> <p>③ 3月末に施行予定の安保法制は憲法違反の「戦争法」であり、憲法を守る立場から廃止を求めるべきですが、いかがですか。</p> <p>④ 公務員の憲法遵守義務に反して、安倍首相などが改憲発言を繰り返すもとで、市長がしっかりと憲法を守る立場を明確にすることは重要です。いかがですか。</p> <p>⑤ その立場から、教育委員会とも連携して、公布70年を迎えた憲法学習を推進するよう求めますが、いかがですか。</p> |
|----------------|---------------------------|--|



|                      |   |                   |   |
|----------------------|---|-------------------|---|
| (日本共産党)              | 5 | 適正な行財政運営について      | <p>① 行政を支える負担の大原則は応能負担であり、「担税力に応じて、力の大きなところから累進的に負担する」ことです。国が法人課税では大企業減税を繰り返し、個人課税でも最高税率を大幅に引き下げてきたことは、これに逆行するものでした。その結果、逆進性の強い消費税の増税と福祉の切捨てなどが市民の暮らしを壊していると考えますが、いかがですか。</p> <p>② 市政を支える負担のあり方について伺います。負担のあり方の検討の際に勘案すべきは、「現役世代か高齢者世代か」でも「今の世代か後の世代か」でもありません。応能負担の原則をしっかりと確立することです。「独立採算」や「助け合い」の強調などによる応益負担の拡大は、応能負担の原則をゆがめ、住民の福祉を壊すものです。市長の見解を伺います。</p> <p>③ NTT、東京ガス、東京電力の3社だけに道路占用料を約2千5百万円引き下げたのは間違いです。元に戻すとともに、更なる増収を図るべきですが、いかがですか。</p> <p>④ 桜が丘への廃プラ施設の建設は、周辺住民の大半が反対を表明していることが明らかになりました。理解を得られないまま強行すべきではありませんが、いかがですか。</p> |
| 5. やまとみどり<br>(床鍋 義博) | 1 | 学校教育について          | <p>① 学力向上のための具体的な取り組みについて</p> <p>② 近隣の高校や大学などの連携について</p> <p>③ 国際交流について</p>  |
|                      | 2 | 図書館事業について         | <p>① 開館日の増加、開館時間の延長について</p> <p>② 学習スペースの確保について</p>  |
|                      | 3 | スポーツ・レクリエーションについて | <p>① 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関して桜が丘にある未利用の公有地・国有地の活用について</p>   |
|                      | 4 | 福祉について            | <p>① 総合福祉センターの運営について</p> <p>② 児童相談所共通ダイヤル189（いちはやく）の普及について</p>  |
|                      | 5 | 保健・医療について         | <p>① 検診受診率向上のために有効とされる「コール・リコール」を効果的に行うための施策について</p> <p>② 昭和病院企業団の今後について</p>  |
|                      | 6 | 農業及び商工業について       | <p>① 農産物の地産地消を拡大するための取り組みについて</p> <p>② 「東大和市創業塾」の今後について</p>   |
|                      | 7 | 道路・交通について         | <p>① コミュニティバスの多目的化について</p> <p>② 東大和市駅前交差点の右折信号について</p>  |
|                      | 8 | 防災・防犯について         | <p>① 東大和市駅前交番の設置について</p> <p>② 高層マンションの防災対策について</p>  |
|                      | 9 | 廃棄物処理について         | <p>① 市の考えるリサイクルについて</p>   |

|                   |    |                              |   |
|-------------------|----|------------------------------|---|
| (やまとみどり)          | 10 | 施政方針全体について                   | ① 「人と自然が調和した生活文化都市 東大和」を実現するため住民の声をどう生かしていくのか。  |
| 6. 無所属<br>(和地 仁美) | 1  | 教育施策の充実について                  | ① 小学校トイレの洋式化を試行的に行うとのことだが、試行的の意味は   |
|                   | 2  | 生涯学習の充実とスポーツ・レクリエーションの推進について | ① 策定するとされた生涯スポーツの推進計画は、先般、社会教育委員会議から出された提言の中にあるスポーツ基本法第10条の「スポーツ推進計画」と関連したものか。また、東京都の補助金を活用して整備するスポーツ施設はこの提言と関連したものか。   |
|                   | 3  | 観光事業の推進について                  | ① 「うまかんべえ～祭」を実施し、地元食材を活用したご当地グルメの開発を行うとのことについて<br>ア 地元食材の具体的な候補は<br>イ 「うまかんべえ～祭」も4回実施されたが開発の進捗状況は<br>② 市のプロモーションビデオを活用し、市の魅力発信を行うとのことだが、どこに向けて行い、どのような効果を期待しているのか。  |
|                   | 4  | 総論として                        | ① H27年度の施政方針では、冒頭に市長の市政運営に対する意思や考え、姿勢が述べられたが今回はなかった。<br>ア H28年度の予算編成の優先施策に対する市長の思いや考えは<br>イ 改選後、市長は所信表明をされていないが、初当選をされた際の所信表明で示された市政運営に対する5つの姿勢について<br>a H28年度ならびに今任期中もこの姿勢に変更はないか。<br>b 所信表明で示された「持続可能な行財政運営への転換と定着」では、具体的な施策を示されたが、その効果と今後の対応について |
| 7. 無所属<br>(実川 圭子) | 1  | 子育て環境の充実                     | 育児パッケージをシルバー人材センターの方が訪問し手渡しにより配布し、その後のきめ細やかな支援につなげるとのことだが、なぜ、シルバー人材センターに委託するのか、新生児訪問と合わせて行うことはできないか。また、その応援パック配布員の役割は品物を届けるだけか。どのような方法でその後のきめ細やかな支援につなげるのか伺う。   |
|                   | 2  | 教育施策の充実                      | 学力の向上について、学力格差が以前から指摘されているが、学習についていけない児童生徒の、学習に取り組めない要因を除いていくためには、担任の先生をはじめ、ティームティーチャー、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、などさまざまな職種の方がチームとなって対応していく必要があると考える。どのように連携を取っていくのか。また、スクールソーシャルワーカーの役割は大きいものかと考えるが、昨年導入されて、進んだことと課題は何か。                             |

|                   |   |                      |  |
|-------------------|---|----------------------|--|
| (実川 圭子)           | 3 | 青少年の健全育成について         | 昨年27年度の施政方針と同じ文言となっているが、27年度には何も進まなかったのか。何ができ、何ができないためにまったく同じ方針を出すのか伺いたい。特に「事件が後を絶たない」という表現は気にかかるが、大まかにとらえるのではなく、細かく分析しているのか。どのような事件が次々に起きて、その対策をどのようにしてきたのか、28年度はどのように取り組むのか伺う。 |
|                   | 4 | 都市農業の振興について          | 都市農業の役割の一つとして市民の学習、体験の場を提供することはぜひ進めてほしいことだ。家庭菜園や野菜作りなどを行っている市民の指導者としても農業者の方の活躍を望むがいかがか。  |
|                   | 5 | 自治基本条例の検討について        | 自治基本条例に関する議論はほとんど市民に知られていない。検討の結果について今後どのように市民に報告をしていくのか。  |
| 8. 無所属<br>(関野 杜成) | 1 | 人口減少社会について           | 国と地方が連携して施策を展開していく必要があるとあるが、連携するためにどのような動き・働きかけを行い、どのような事業に対して考えているのかを具体的にお聞かせください。  |
|                   | 2 | 救急医療体制について           | 市内の二次救急指定病院に補助金を交付しとあるが、新しい施策と昨年の目標・実績についてお聞かせください。  |
|                   | 3 | 文化財保存について            | ふるさと納税による、基金の積み立てで変電所を保存することを早急に対応していただきうれしく思います。<br>基金目標や達成目標及び達成するための広報などを具体的にお聞かせ下さい。   |
|                   | 4 | パラリンピックによる補助金の活用について | 東京都の補助金を活用してスポーツ施設の整備やスポーツの普及事業の充実とあるが、何を充実と考え、どのような活用を考えているのか。また、市内にある警視庁跡地や桜が丘グラウンドへの市として責任の終える程度の照明器具の設置についても都の補助金やその他の補助金の活用を行って欲しいと考えるが、見解をお聞かせください。                        |
|                   | 5 | 地域福祉について             | 引き続き推進するとあるが、1年目の目標や成果と2年目の目標について具体的にお聞かせください。   |